

「学生サポートセンター」について考える



主催：札幌学院大学 FD センター

日時：2014 年 3 月 17 日（月）14:30～16:00

会場：C 館 4 階会議室

対象：テーマに関心のある教職員の方（事前の申し込みは不要です）

この 3 月、C 館 2 階の一角に「学生サポートセンター」展開の拠点が形成されます。2014 年度内にはこのフロア全体が刷新され、新たな学生支援の取組がスタートする予定です。

一方で、「いったい、どんな学生を対象に、どんな支援を、どのように展開するのか？」など、「学生サポートセンター」というものに対するわたしたち一人ひとりの認識は、お互いに異なっているのではないでしょうか。これについては、本事業の全体構想と運営体制を検討するプロジェクトチームが設置され、今後、教職員の対話を通じて新たな取組のビジョンが描かれていくことになると思われます。

今回の FD 研究会は、他大学の先駆的な取組に触れながら、本学における「学生サポートセンター」はどのような役割を担うべきなのか？ これを考えるきっかけを得たいと考えます。

名古屋学院大学が取り組む学生支援プログラム「S-プラッツ」は、キャンパスライフを楽しくするセンターとして、学生一人ひとりが大学生活に順応し、持てる力を十分に伸ばし発揮できることを目指しています。その基本的な考え方は、次の 3 つのポリシーに表れています。

- 学生の個性を尊重し、学生の想いに適したキャンパスライフをプロデュースします。
- 課外活動に取り組みやすい環境を整備し、豊かな学生文化の醸成に努めます。
- 多様な相談内容を真剣に受けとめ、問題が解決するまで徹底して支援します。



（裏面参照）

今回の研究会では、この「S-プラッツ」の立ち上げと運営に深く関与した職員をお招きし、同大学が組織的に取り組む学生支援の実践をご紹介いただき、参加者間で語り合う場にしたいと思っております。

プログラム概要：

14:30～15:15 事例報告（質疑応答含む）

杉山 晃一 氏（名古屋学院大学）

学生支援センター「S-プラッツ」の取組

15:15～16:30 フリーディスカッション

S-Platz
学生支援センター

獲得目標：

- 「学生のチャレンジを支援する」という観点での組織的サポートについて理解を深める
- 本学における「学生サポートセンター」が果たすべき役割について考えるきっかけを得る

事例紹介者：

- 杉山 晃一 氏（名古屋学院大学企画地域連携室）

大学卒業後、5 年の期間を経て 2004 年に名古屋学院大学へ入職。キャリア支援関連業務を 6 年間担当したのち、2010 年度、「学生支援センター（S-プラッツ）」の立上げに関わる。「S-プラッツ」では、課外活動活性化や停滞気味の学生の支援に取り組んできた。

昨年 10 月から企画地域連携室勤務となり、現在は「地（知）の拠点整備事業（COC）」や各部改組等の業務を担っている。

問い合わせ先：FD センター事務局（教務課・内線 3238）

FD センターホームページ：<http://www.sgu.ac.jp/edu/FDC/>

名古屋学院大学「学生支援センター（S-プラッツ）」の概要：

「S-プラッツ」のホームページから抜粋

S-プラッツのチャレンジ支援内容

- ★ 大学に入ったらには、新しいことに挑戦したい！
- ★ 高校時代よりも、自分を成長させたい！
- ★ 最高の4年間にするには、どうすれば？

みんなの夢が実現できるよう
S-プラッツは学生ひとり一人に
合わせたプランを提案します。

クラブ・サークルの加入案内

大学内ではさまざまなクラブ・サークルが活動しています。「入り方を教えてください」「オススメのサークルはなんですか？」などあらゆる質問にお応えします。



サークル立ち上げ支援

現在設立させているクラブ・サークルに興味をもてなかったら、自分たちで作っちゃおう！立ち上げの支援をします。



イベント企画

S-プラッツが学生さんと一緒に独自のイベントを企画しています。(クリスマス、ハロウィン、ひなまつり、瀬戸=名古屋ハイクなど)みんなドンドン参加してください！



学内外のイベント取組紹介

大学内外でNGU生が参加できる面白い取組やボランティア情報などを紹介しています。S-プラッツのツイッターでも随時お知らせしています。



チャレンジ支援プロジェクト

クラブ・サークルの新しい取組を支援する「課外活動活性化援助金」。個人のチャレンジをサポートする「S-プラッツ・アワード」。これらの制度を利用して、新しい世界へチャレンジしてみよう！



SAバンク

キャンパス内のアルバイト、ボランティア、サポーター等に参加したい場合は、このバンクへ登録してください。登録者へ優先的に募集情報を提供します。



S-プラッツ『ACTIVITIES REPORT 2013』を発刊しました

S-プラッツが2010年4月に開設されてから、3年が経ちました。

「名古屋学院大学の課外活動を盛り上げる」「すべての学生が充実した学生生活を送れるよう支援する」

このような目的のもと、S-プラッツサポーター学生を中心に、さまざまな取組を展開してきました。

『ACTIVITIES REPORT 2013』では、S-プラッツが企画したオリジナルイベントや、震災ボランティア、関係の深い学生団体へのインタビュー等を通して、これまでの3年間を振り返っています。

また「S-プラッツって、どんなセンターなの？」と興味を持ち始めた方にも、豊富な写真と親しみやすいインタビュー記事で、わかりやすい内容となっています。

S-プラッツは、名古屋学院大学の課外活動の中心！

何かを始めたいと思っている学生さん、まずS-プラッツへ来てください。

これからも、みんなが共感できる情報を発信します！！

このパンフレットは、新入生を中心に学内で配布する予定です。

その他にご関心を持たれた方で発送をご希望の場合は、S-プラッツへ直接ご連絡ください。

